

第1回当別町まち・ひと・しごと創生総合戦略策定委員会 会議要旨

- 1 日 時 平成27年7月1日(水) 18:00~19:00
- 2 場 所 当別町役場 1階 大会議室
- 3 出席者 山田委員長、黒澤副委員長、広部委員、中家委員、南部委員、原田委員
伊藤委員、和泉委員、田辺委員
- 4 説明員等 宮司町長、二木部長、長谷川課長、小畑係長、樺澤主事
- 5 傍聴者 1名
- 6 会議要旨

議題(1) 当別町まち・ひと・しごと創生総合戦略について

【広部委員】

- ・当別町では出産可能年齢の女性が少なく、出生率も低いということだが、人口が同規模の自治体と比較しても当別町は出生率が低いのか。その場合、当別町で子どもが産まれない要因を役場としてどのように考えているか、次回の委員会までに示してほしい。

【事務局】

- ・次回の委員会までに整理する。

【田辺委員】

- ・1990年から太美地区に一戸建て住宅を求めて人口が流入したという事務局からの説明があったが、一戸建て住宅を希望する若い世代が流入したのに合計特殊出生率が一貫して低下しているのか疑問に感じる。婚姻率の推移はどのようになっているのか。

【事務局】

- ・次回の委員会までにデータを確認する。

【原田委員】

- ・当別町で若い女性が町外に流出してしまっている原因を役場としてどのように考えているのか。

【事務局】

- ・進学、就職を機に町外に転出者する傾向が強いことから、要因の一つと考えている。

【原田委員】

- ・総合戦略の策定にあたっては住民意見が非常に重要だと考えるが、この会議は町民に公開されているのか。また会議終了後は速やかに会議資料や議事録を公表す

べきと考えるが、事務局はどのように考えているか。

【事務局】

- ・本委員会の開催にあたっては、事前に町ホームページで開催日時をお知らせしているところ。また会議資料等についても、速やかに町ホームページで公開するよう努める。

議題（２）今後のスケジュールについて

【伊藤委員】

- ・10月末までの総合戦略策定を目指すということは、地域活性化・地域住民生活等緊急支援交付金の上乘せ交付を念頭に置いたスケジュールと考えてよいか。

【事務局】

- ・委員のご指摘のとおり。

【田辺委員】

- ・地域活性化・地域住民生活等緊急支援交付金の上乘せ交付の申請にあたっては、この委員会の委員となっている「産」「官」「学」「金」以外に「労」「言」といった分野の方々の意見を取り入れることが必要だと考えるが、事務局はどのように考えているか。

【事務局】

- ・総合戦略がある程度具体化してきた段階で、「労」「言」といった分野の方々に個別に対応し、意見を聴取したいと考えている。

(以 上)